

公式ホームページに AI チャットボットを導入！

～24 時間対応で業務効率化と省力化を実現～



いよ子がお答えします。

株式会社伊予鉄グループ（本社：松山市、代表取締役社長：清水 一郎）は、デジタル化推進の一環として、公式ホームページに AI を活用したチャットボット「Tebot（ティボット）」を導入いたしました。これにより、ホームページ上での問合せに対し、24 時間、会話形式での対応が可能となります。

なお、伊予鉄グループの事業会社である㈱デジタルテクノロジー四国が「Tebot」や「RPA」などのデジタルツールを取り扱っており、今回の導入支援も行っております。

今後も AI・デジタルを活用したサービスの充実を図り、お客さまの利便性向上に努めてまいります。

1.導入日 2025年5月1日（木）

2.導入場所 伊予鉄グループ公式ホームページ



3.製品概要 株式会社アノテテ「Tebot（ティボット）」
※Tebot（ティボット）は㈱デジタルテクノロジー四国の取扱い商品です。

4.主な機能

- ・生成AIによる自動回答（24 時間 365 日対応）
- ・動向分析機能（質問傾向や精度を分析し、改善点を可視化）

～今後の展開～

社内イントラネットでの運用も計画中です。これにより、社内問い合わせ対応による業務負担軽減を図り、さらなる業務効率の向上を目指します。

＝お問い合わせ＝

株式会社伊予鉄グループ 広報室（089-948-3290）

DX 推進による「働き方改革」への取り組み



伊予鉄グループでは、グループ全体のデジタル化推進（DX）を重要な経営課題と位置づけ、働き方改革・業務効率化・省力化を実現するためのさまざまな取り組みを進めています。

これからも、デジタル技術を積極的に取り入れ、よりスピーディーで、柔軟な働き方ができる環境づくりに取り組んでまいります。

【導入事例】

① 伊予鉄グループ

・「カルクワークス」

豊富なメニューで、独自の提案やコンテンツを自動生成する生成 AI ツール。

※「カルクワークス」は株式会社デジタルテクノロジー四国の取扱い商品です。

・「RPA」

事務作業やデータ入力など、人が PC 上で行う定型的な作業を自動化

※「RPA」は株式会社デジタルテクノロジー四国の取扱い商品です

・AI 動画制作ツール「HeyGen(ヘイジェン)」

動画制作の効率化とコスト削減

・AI 業務用清掃ロボット「RULO Biz」

清掃作業の効率化とコスト削減

② 伊予鉄道(株)

・WEB 定期券システム「i COMPASS」

WEB 上での購入による利便性向上と窓口スタッフの負担軽減

③ 伊予鉄バス(株)

・全国初「自動運転レベル 4」路線バス

AI による自動運転で安全性の向上と人手不足の解消に期待

④ 伊予鉄フィナンシャルサービス(株)

・「Tebot (ティボット)」

AI チャットボットによる問い合わせ対応業務の省力化

※Tebot (ティボット)は株式会社デジタルテクノロジー四国の取扱い商品です。